


TDU
SINCE 1907



 技術で社会に貢献する人材の育成

「サポート募金」 ご協力をお願い

学校法人東京電機大学サポート募金

より良い教育・研究の環境づくりに、学生・生徒の支援に――

学校法人東京電機大学

学生・生徒が輝く学園を、皆さまとともに

学校法人東京電機大学 理事長
石塚 昌昭



本学園は1907(明治40)年に2人の技術者によって創立されました。「技術で社会に貢献する人材の育成」を使命とし、建学の精神「実学尊重」、教育・研究理念「技術は人なり」、そして「学生・生徒主役」を掲げ、22万人を超える有為の人材を社会に送り続けてまいりました。そして2012(平成24)年には、創立100周年記念事業として東京千住キャンパス(100周年記念キャンパス)を開設しました。さらに社会環境の変化に適応し輝き続ける学園を目指し、2014(平成26)年から10年間の中期計画「TDU Vision 2023」を策定し、諸事業を推進しているところです。

学校は、社会や関係の皆さまに支えられる存在です。そして学校の果たすべき役割は今後いっそう重要になってくると考えます。私の理想は、教職員が最高の教育を提供し、学生・生徒が生き生きと勉学に励む、活気あふれる学園です。歴史と伝統を尊び、次の100年に向けさらなる理想の学園の実現を、皆さまとともに目指したいと存じます。

「学校法人東京電機大学サポート募金」は、各キャンパスでの事業や学生・生徒活動などのさらなる推進をご支援いただくことを目的に、寄付の用途を指定いただける募金として2013(平成25)年にスタート致しました。

皆さま方のこれまでのご支援について厚く御礼を申し上げますとともに、これからも本学園の活動にご賛同いただき、格別なご支援・ご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

寄付者の顕彰

ご芳名の公表

ご寄付を賜りました方々のお名前を芳名録に記して本学ウェブサイトに掲載し、末永く本学の歴史に留めます。さらに、保護者の方々は広報誌に、校友会会員の方々は「工学情報」に、それぞれ掲載いたします。

※公表・掲載を希望されない方は、お申し付けください。
※教職員については、学内報「学園月報」に掲載いたします。

ネーミングライツ

個人名や企業名を冠する施設を用意しております。この機会に、ネーミングライツをぜひお使いください。あわせて、施設に顕彰プレートを設置しております。

- お名前を冠した施設：カシオホール、神山記念ラウンジ、井上記念学生ラウンジ、松本記念学習ホール、福田記念セミナー室
- 施設に顕彰プレートを設置した企業：足立成和信用金庫

丹羽ホール座席にお名前

累計金額が100万円以上になった方々のお名前を、「丹羽ホール」の座席背面に刻みます。丹羽ホールは、初代学長丹羽保次郎博士の名前を冠した本学園のメインホールです。

称号の贈呈について

ご寄付の累計額に応じて、次の称号を贈呈いたします。

寄付賛助員	累計金額	100万円
寄付名誉賛助員	累計金額	500万円
寄付荣誉賛助員	累計金額	1,000万円

寄付の用途 4種類からご指定いただけます

「学校法人東京電機大学サポート募金」は、皆さまのご意思を尊重して活用させていただく募金です。4種類の用途から、自由にお選びいただけます。

※ご指定が特でない場合は、原則として、学校法人東京電機大学への寄付として、教育・研究活動の充実ならびに学生・生徒への支援等に資するために活用させていただきます。
※個別の研究室への寄付については、従来同様に「研究奨励寄付金」としてお受けいたします。

1. 奨学金の充実に

本学独自の奨学金の充実に活用いたします。優秀で意欲的でありながら経済的に厳しいために、進学あるいは勉学の継続が困難な学生と生徒をご支援ください。

2. 課外活動の支援に

より充実したキャンパスライフの実現に向けて、大学、中学校・高等学校のクラブ活動などの費用として活用いたします。寄付先のクラブをご指定いただくこともできます。

3. 施設・設備の充実に

各キャンパスの教育・研究設備を充実し、学生と生徒が一層学びやすく快適に過ごせる修学環境の向上に活用いたします。寄付先のキャンパスをご指定いただくこともできます。

4. その他の用途に

学園では各種の事業を行っております。事業をご指定いただけますので、お問い合わせください。

サポート募金で実現できました

実施できた最近の事業から、一部を紹介いたします。学生、生徒、教職員一同、感謝の気持ちをもって日々の学園生活を送っています。お礼を申し上げます。

奨学金

サポート募金を原資に始めた奨学金は、学園全体で5種類になりました(下表ご参照)。平成30年度は、大学63名、中学校・高等学校47名が奨学金を利用し、勉学に励むことができました。学生から感謝の声が多数寄せられています。

課外活動

大学、中学校・高等学校、合わせて52団体に対して、ご寄付をいただきました。各団体から募金の利用状況報告と感謝の声が寄せられています。

施設・設備

大学、中学校・高等学校それぞれに、必要な備品を購入、あるいはキャンパスの環境を整備することができました。

その他の用途

総合研究所と先端レーザー技術研究所の支援、卒業生と在校生の交流支援のほか、健康相談室やME(生体医工学)講座など多くの事業にサポート募金を頂戴しました。



平成30年度は2名がフェアモント州立大学(米ウェストヴァージニア州)に留学



ICT化された授業を受ける生徒



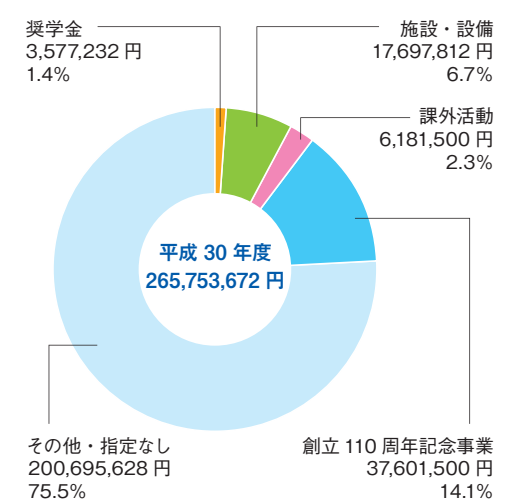
中学校・高等学校のグラウンドが全面人工芝に

ご寄付指定を受けて喜ぶ団体から、体育会硬式野球部(東京千住キャンパス)と体育会蹴球部(埼玉鳩山キャンパス)

■ 主な実施事業(平成30年度)

用途分類	大学	中学校・高等学校
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ●東京電機大学 学生サポート給付奨学金 5名 ●東京電機大学 神山治貴海外留学派遣奨学金 2名(アメリカ フェアモント州立大学) ●東京電機大学 深井綾女性研究者・技術者育成特別奨学金 先端科学技術研究科 1名/未来科学研究科 28名/工学研究科 5名/理工学研究科 19名/情報環境学研究科 3名 	<ul style="list-style-type: none"> ●学生生活支援奨学金 当該年度は該当なし ●東京電機大学中学校・高等学校 深井綾教育研修特別奨学金 アメリカ ホームステイと英語研修 12名 カンボジア スタディーツアー 16名 キャリア甲子園2018 5名 第一期カナダ短期留学特別プログラム 4名 エンパワーメントプログラム 10名
課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ●団体指定 東京千住キャンパス 19団体 埼玉鳩山キャンパス 6団体 	<ul style="list-style-type: none"> ●団体指定 27団体
施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ●AED(自動体外式除動器)、パソコン(窓口対応用、授業貸し出し用)、拾得物収納棚(システム収納一式)、移動掲示板 ●バス停広場の環境整備(埼玉鳩山キャンパス) 	<ul style="list-style-type: none"> ●グラウンドの全面芝化 ●さらなるアクティブラーニングとICT化のための環境整備
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●総合研究所と先端レーザー技術研究所の支援 ●卒業生と在校生の交流支援 ●事業指定 6事業 	

■ 平成30年度の寄付状況



創立110周年記念事業へのご寄付は、2019年3月31日をもって受付を終了いたしました。誠にありがとうございました。

サポート募金 お申し込み方法は2通り

▶「振込用紙」でのお申し込み

ご利用いただける方

- 個人さま
- 法人格のない団体さま
- 法人格のある団体さま（企業等）

専用の振込用紙（兼寄付申込書）にご記入のうえ、金融機関の窓口でお振り込みください。

振込用紙は、銀行および郵便局共用です。

なお、法人の方は別途2種類の「寄付申込書」を本学経理部募金担当までお送りください。

振込用紙でのお申し込みは、1口1万円としております。1口以上のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

▶「インターネット」でのお申し込み

ご利用いただける方

- 個人さま
- 法人格のない団体さま

本学のウェブサイトからお申し込みの場合、クレジットカード、コンビニエンスストア、口座振替などの方法でご寄付いただけます。クレジットカードおよび口座振替では、毎月、3か月、6か月、1年毎の継続寄付を選択いただけます。

トップページ (<https://www.dendai.ac.jp/>) にあるバナー「サポート募金ご協力のお願い」をクリックし、「寄付の種類とお申し込み方法」を選択して、「インターネット寄付サイト」ボタンから申し込みページにお進みください。

インターネットでのお申し込みは、1,000円以上にてお願い申し上げます。

お申し込みの際にご記入いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」により、適切に保護・管理いたします。

寄付金に対する免税措置について

学校法人東京電機大学に対する寄付は、特定公益増進法人への寄付として、税制上の優遇措置を受けることができます。

■ 個人の場合

(1) 所得税控除

個人からの当学園への寄付金は、文部科学省より寄付金控除の対象となる証明を受けております。

控除には2種類あり、確定申告の際に、「税額控除」「所得控除」のどちらか一方を寄付者ご自身において選択してください。

控除額は、個人の所得、税率、寄付金額などの条件によって異なりますが、所得税率に関係なく所得税額から直接控除される税額控除を適用したほうが、多くの場合において所得税控除より減税効果が大きくなります。

確定申告に係る詳細につきましては、最寄の税務署にお問い合わせください。

(2) 住民税控除

平成20年度および平成23年度の税制改革に伴い、寄付金税額控除の控除対象寄付金として条例により指定されている都道府県・市区町村にお住いの個人の方は、本学に対して2,000円を超える寄付を行った場合、お住まいの自治体によって住民税の寄付金控除を受けることができます。

なお、控除の対象になっている都道府県・市区町村、その他の詳細については、お住まいの自治体へお問い合わせください。

■ 法人格のある団体（企業等）の場合

「受配者指定寄付金」

本学では、日本私立学校振興・共済事業団を通じて行う「受配者指定寄付金」を取り扱っています。この取り扱いにより、寄付金の全額を当該事業年度の損金に算入できます。

本学所定の振込用紙の他、日本私立学校振興・共済事業団宛の寄付申込書、また損金算入には同事業団発行の受領証が必要となります。手続等の詳細については、経理部募金担当までお問い合わせください。

■ 遺贈（遺言）による寄付金制度について

資産の遺贈をお考えの方のために、本学では信託銀行と提携して「遺贈による寄付金制度」を紹介しております。詳しくは、経理部募金担当までお問い合わせください。

■ その他の寄付制度について

現物寄付、その他の寄付につきましては、経理部募金担当までお問い合わせください。

1907（明治40）年9月11日に創立 新しい時代を創造する学校法人東京電機大学

技術を尊ぶ学校 技術者が、技術者のために、技術者を尊ぶ学校として創立。独自の教科書作成の実績が、出版局やオーム社に発展。

秋葉原の育ての親 戦後、ラジオ部品等の店に本学学生が殺到し、秋葉原電気街が急速に発展。

NHKより早いラジオ放送 1924（大正13）年、NHKに先駆けてラジオ実験放送を開始。

日本初のテレビ公開実験 1928（昭和3）年、高柳健次郎氏が日本初のテレビ公開実験を本学で開催。

ファックス開発は初代学長 初代学長丹羽保次郎博士は、ファックスの育ての親で、日本十大発明家。「技術は人なり」は丹羽博士の言葉。

日本初の夜間大学院 社会人のために、日本で初めて大学院を夜間開講。社会人教育は創立以来の伝統。

パソコン創成期をリード 本学は日本のパソコン創成期（1970年代）の拠点。現在も多くの卒業生がIT業界で活躍中。

就職に強い 難関大学でも難しい就職実績を実現。企業の本学への信頼は篤い。

■東京電機大学（大学院5研究科、6学部、学生数10,041人）：東京千住キャンパス、埼玉鳩山キャンパス、千葉ニュータウンキャンパス。

■東京電機大学中学校・高等学校（中学校479人、高等学校807人）：東京小金井キャンパス。 ■学園の卒業生数 222,416人

※学生数、生徒数、卒業生数は、2019年4月現在。

募金についてのお問い合わせは

学校法人東京電機大学 経理部募金担当まで

TEL 03-5284-5143 FAX 03-5284-5185 E-mail bokin@jim.dendai.ac.jp

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

<https://www.dendai.ac.jp/>

ウェブサイトでもご案内中

▼このバナーをクリック



サポート募金サイトに

▼簡単アクセス

